

1. 幼稚園（まどか幼稚園）の教育目標

・ じょうぶな体	明るく、すこやかな心身を育む
・ やさしい心	友だちとの協調性を育む
・ がんばる力	意欲と豊かな想像性を育む
・ 興味をもつこと	いろいろなことに興味や関心をもつ子どもになる

2. 令和5年度 事業計画の重点目標

1 園児の安全面と主体的活動となるよう環境作りを行う
2 保護者と連携して子どもについて共有を行う

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

(A:十分達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、十分ではない D:取り組みが不十分)

	評価項目	自己評価	内容等	関係者評価	評価・意見
1	保育の計画性、重点目標	B	早めの計画が今年度もしっかりとできた。計画を立てるにあたっての準備・内容精査をきちんと行う	A	計画がしっかりしていて、事前の連絡も細かくあり、保護者・園児がきちんと準備ができる
2	保育の在り方、 幼児への対応	A	一人ひとりにきちんと対応する職員配置を行い、丁寧な対応ができた 園児の支援の方法として、追加の職員配置を行い対応した	A	どの先生も子どもを見たら声をかけてくれる。保育参観の機会もあり、子どもたちが楽しそうにしている姿を見ると親としても嬉しい
3	保育者としての 資質や能力	A	保育経験の多い職員が大半であり、園児・保護者対応をはじめ、臨機応変な対応や職員間共有ができた	A	先生がほとんどかわらないため、子どもも親も安心できる。経験年数の多い先生方ばかりで、子育てに関しても相談できる
4	保護者への対応	A	日々の声掛けや面談で保護者と話す機会を多く作った。アプリを通して丁寧に行い、保護者にきちんと伝わるように気をつけて行った	A	挨拶だけでなく、声をかけてくれるので、いろいろな相談ができる。面談が何回もあり、子どもの様子を知ることができる
5	地域の自然や 社会とのかかわり	B	地域の老人ホームでは、普段会う機会の少ない年代との交流が園児にとっていい経験となった	B	まどか幼稚園の子どもは元気がある、挨拶をすると挨拶をかえしてくれる。地域としても子どもたちの成長に協力していきたい
6	自己研修など	A	オンライン研修が増え、職員個々の時間で研修を受講することができた。研修内容を職員間で共有した	A	研修をする時間がいつあるのか疑問に思うくらい普段は忙しいと思う。日々の保育に無理のないように、頑張ってもらいたい

4. 重点課題等の総合的な評価結果

- ・ 1年を通して計画的、主体的な保育活動ができた。安全面を考慮した職員配置を行っているが、運営面でどこまで続けられるかが課題でもある。
- ・ 保育公開日や面談での情報交換・共有の大切さを改めて感じた。

5. 今後取り組む課題等

保育計画や関わりについて

- ・ 安全性を継続しながら主体性やかかわりを深める保育の実施

情報の共有と伝え方

- ・ 情報をきちんと伝え、共有できるように機会を増やし、共有する